

こほく地区社協だより

第69号（令和2年9月発行）
湖北地区社会福祉協議会

事務所：我孫子市中里335-1（スーパーマスタダ湖北店 3階）
 TEL/FAX：7187-2551（月～金 9：30～16：30）
 E-mail：kohoku2551@abiko-shakyo.com（メールアドレス）
 http://kohoku.abiko-shakyo.com/（ホームページ）

社会福祉協議会は、社会福祉法に定められた組織です。活動には地域住民の協力と参加が不可欠で、それが交流や助け合い、支え合いを生むと信じています

◆◇10月～1月の当会関連行事 全ての行事はコロナの影響で中止もあります。ご注意ください

行事名	期日	時間	参加費	会場
こほく福祉まつり	12月5日（土）	10:00～16:00	無料	コホミン（湖北地区公民館）
おやつこルーム	今年度は残念ながら中止になりました		無料	新木近隣センター 3頁参照
おやつひろば			無料	湖北地区社協事務所 3頁参照
新木ふれあいサロン	10月7日 11月11日 12月9日 1月13日	10:00～11:30	100円	新木近隣センター 3頁参照
湖北ふれあいサロン	10月16日 11月20日 12月11日 1月15日	10:00～11:30	100円	コホミン 3頁参照
健康麻雀教室	原則 毎月 第1金曜日、第3金曜日	13:00～16:00	有料	湖北地区社協事務所 2頁参照
ほくほく健康教室	第4水曜日	13:00～	無料	湖北地区社協事務所 2頁参照
らくらく健康体操	11月5日、1月7日	13:30～	無料	新木の「ふらりえ」 2頁参照
地域お楽しみ会 映画を予定	来年1月か2月の予定 （詳細は後日お知らせ）	未定	無料	コホミンを予定
福祉バザー	今年は残念ながら中止になりました			
不登校学習相談会	10月13日、11月10日	13:30～	無料	湖北地区社協事務所

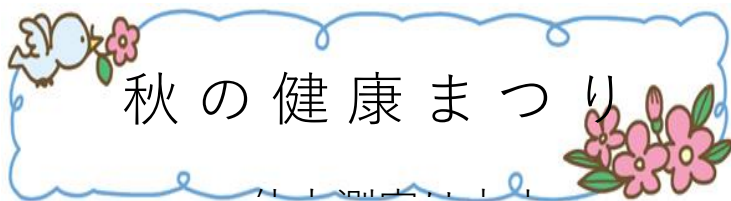
<こほく福祉まつりのご案内>

コロナ対策として、①検温、マスクの着用②一般参加者は名簿に氏名・住所・電話番号記載③学習室では入場規制することがあります④ホールの講演会は「健康講演会」のみになります。ご協力ください。

バザーはありません
飲食の販売はありません

- ◎12月5日（土）10時から コホミン（湖北地区公民館）
- ◎ホールの講演会 午前 ボランティアのための「傾聴講演会」
午後 「健康講演会」（健康まつりとして）
- ◎内容 各校の展示発表（我孫子東高校のつまようじアートなど）
湖北中 科学部ソーラークッキング実演会（屋外）
各福祉施設の作品展示発表

こほく福祉まつりはコロナの状況次第で直前に大幅な変更や見直しもあり得ます。ご了承ください



秋の健康まつり

ほくほく健康教室
 <第4水曜13時>マスタ3階

“健康まつり”は例年春と秋に健康測定と健康講演会の二部構成で開催されておりましたが、春は現下の環境を踏まえ、中止させていただきました。秋は12月5日に行う湖北地区社協の一大イベント“こほく福祉まつり”の中で開催いたします。

内容は健康をテーマとした講演会となります。残念ながら、健康測定は人との接触がありますので行えません。昨年は、“健康寿命とは”をテーマに多くの皆様の参加をいただき、大変有意義な内容であったと高い評価をいただきました。

“こほく福祉まつり&健康まつり”に皆様のご参加をお待ち申し上げます。

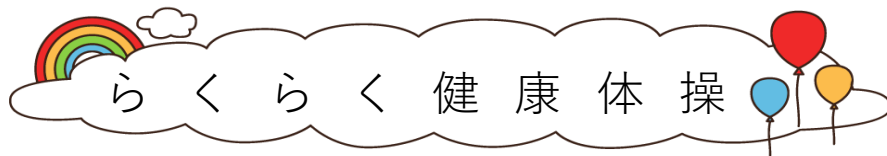


感染対策を講じ、参加を呼びかけ8月に再開しました。久しぶりに身体を動かす方が多く、ストレッチを中心に、ミニ講座は「新しい生活様式」と「熱中症予防」についてお話ししました。『コロナが怖くて閉じこもっていた、久々に身体を動かしたが気持ちが良いね』『随分と身体が鈍ってしまった』などの声が聞かれました。感染対策で、自宅で過ごす事が多くなり体力や筋力低下が懸念されています。ぜひ、お買いものついでに参加してみませんか？

健康麻雀教室

新型コロナウイルス感染防止対策のため、今年度は4月より健康麻雀教室も中止とさせていただいておりましたが、今回10月より13期生の方だけを再開したいと考えております。13期生の方は、残り半年で卒業となりますので、マスク着用でのプレーとなりますが、頑張ってくださいと思います。

そして14期生については来年4月以降より改めて再開したいと思います。コロナ終息も先の見えない状況ですが、どうか皆様お元気でお過ごしください。

らくらく健康体操

令和2年9月3日（木）午後1時30～3時00分
 ふらりえ新木野
 募集人員 先着10名 無料

今回は新木近隣センターから「ふらりえ新木野」に場所替えして、初めての開催でした。狭い場所なので、コロナ対策のため10名迄と募集枠を設定しましたが、7名の応募がありました。当日は、天候の急変などがあり、4名のキャンセルが出ましたが3名の飛び入り参加がありました。結局、新木地区まちづくり協議会と湖北地区社会福祉協議会のスタッフも加わり（途中メンバーが入れ替りして、10名の枠を遵守しつつ）、山口先生の面白いお話と楽しいリズム体操で、1時間30分がアッという間に過ぎました。

次回は、11月5日（木）、1月7日（木）「ふらりえ新木野」で1時30分～3時00分で開催予定。参加 無料 要予約 7188-2010（新木近隣センター）





おやっこルー

「おやっこひろば」と「おやっこルーム」はお母さんと0才から就園前のお子さんが集まり、のんびりおしゃべりして仲間づくりをしていただく場です。

専門の方のお話を聴いたり、お子さんたちと一緒にクリスマス会など楽しい企画を実施していただいております。そのため中止が続きましたが、今年度は「おやっこひろば」は大変残念ながら今年度の中止が決まりました。

おやっこルー

第2木曜日 新木近隣

問合せは湖北地区社協事務所

10月8日	おやっこひろば
11月1日	おやっこひろば（体温計・飲み物持参）
11月19日	赤ちゃんフォト（5組要予約） おやっこ体操



おやっこひろば

第2木曜日 社協事務所 10:30～11:30 無料 問合せは湖北地区社協事務所

11月19日	赤ちゃんフォト<ハロウィンと新春バージョン> 何人でも
--------	-----------------------------

※コロナ感染症への対応で参加人数への配慮を行うことも考えられます。

参加ご希望の方は問い合わせを是非お願いします。

※次回は来年3月18日、山中理江加さんの「ベビーヨガ」を予定しています。



ふれあいサロンのご案内

今年は新型コロナウイルス感染症予防のため2月より自粛要請があり、中止しておりましたが、9月より再開しています。十分な感染対策をしながら、寝たきりや認知予防のため適度に脳を刺激し、いつまでも元気で生き生きと過ごせるようにと企画し活動しています。

皆様のご参加をお待ちしています。

新木地区

第2水曜日 新木近隣センター
代表・和田 7105-5132



湖北地区

第2金曜日 湖北地区公民館
代表・長谷川 7188-7080



10月14日	健康のお話とピアノ演奏 介護支援課、鳥谷部由美子さん	10月16日	絵手紙（藤井啓子さん） 皆で歌いましょう
11月11日	ピアノ演奏（鳥谷部由美子さん）	11月20日	折り紙 干支を折る（伊勢利江さん）
12月9日	クリスマス会 （シニアアンサンブル）	12月11日	湖北小交流会3年生とクリスマス会 パネルシアター（秋田桂子さん）
1月13日	お正月遊び交流会 （新木小2年生と共に）	1月15日	防災対策（我孫子市消防署） 歌声喫茶（鳥谷部由美子さん）

=認知症サポーター養成講座=

湖北特別支援学校で9月4日（金）開催しました。感染対策を行いつつも、しっかり学んでもらいたいとの思いで学校側と何度も打ち合わせをし、高齢者疑似体験はセットを使い回さず、講義もコンパクトに行いました。終了後オレンジリングを手にし、「家に帰って家族に認知症のことを伝えたい」と心強い感想が聞けました。当初開催出来ないのでは…と思いましたが、やめることより、やれる方法を検討し開催出来とても嬉しく思いました。

湖北地区民児協会長ご挨拶

私が生まれて育ったのは、北海道室蘭市です。就職、結婚を経て、昭和52年に中峠大和団地に居を構え、はや40年の時が流れました。これといった取りえもない私ですが、仕事をリタイアすると同時に自治会長を任されました。また6年前、この地域で30数年の長きにわたり民生委員を務められた前任者から後任を依頼され、断る理由も特になくお受けしました（正直言うとちょっと渋々ですが）。



私の地域福祉との関りは、現役のころ毎年の休暇を使い切る事も無かったことから「ほんの少しだけ時間を下さい」と職場の有志を募り、運転ボランティアグループを立ち上げ、我孫子市社会福祉協議会の移送サービス事業に参加してきたことです。民生委員になって、研修で聴いた講師の言葉に共感を覚えました。時間、知識、技術、力などを他の人より多く持っている人が、それを地域の他の人たちのために使うという「おすそ分け」の考え方が、ご近所福祉活動（地域福祉の推進）に有効だということをお話されました。

私達の暮らす湖北地区も、昭和の後期に多くの宅地開発が行われ、同時期に同世代の人が終の棲家を求めて移り住んできました。年を重ねる中で高齢化が顕著になり、これに伴い課題も生まれています。反面、豊かな知識や技術、そして時間を持った人が沢山いるということでもあります。



湖北地区社会福祉協議会は、地域の自治会、学校、ボランティア団体、福祉施設、まちづくり協議会、民生委員などから選出された委員で構成され、知恵を出し合い、元気で思いやりのある地域づくりに取り組んでいます。勿論、委員の力だけでは限りがあり、「おすそ分け」の心を持った多くの人々がご近所福祉活動に参加されることで、大きな力が生まれることと思います。民生委員児童委員も地区社協との連携をさらに深め、精一杯汗を流してまいります。

湖北地区民生委員児童委員協議会
会長 坂本良樹

あびこ福祉バザー

今回は新型コロナウイルスで中止となりました。品物を提供して頂きました方々、また期待して楽しみにしておりました市民の皆様には大変申し訳ありません。次回はコロナ禍終息後に、盛大に開催できるようスタッフ一同切望しております。

なお、お預かりしています品物の取扱いについては、最善の保管方法を検討中で、来年の福祉バザーで販売いたします。よろしくお願ひいたします。

編集後記

ソーシャルディスタンス。この言葉、好きではありません。コロナ対策でやむを得ず対応していますが、体は離していても心と心は今まで以上に近づきたいですね。今号から戸別配布が復活しました。ご愛読ください。